



# 別子山公民館



# 平成30年2月号

## 平成29年度“別子山未来プロジェクト事業”経過状況

平成26年度より、校区連合自治会が取り組みを進めております別子山未来プロジェクト事業でございますが、この事業は地域の自然を利用した魅力ある特産品からなる「別子山ブランド」を創出し、新たな移住者にも対応できる地域内の雇用先及び収入確保が出来る事業の創出を通じて、定住人口や交流人口の増加を図ることを目的に、総務省の交付金事業として事業開始したもので、初年度のみ総務省の交付金をいただき、現在は新居浜市の認定補助金で事業継続しております。

事業内容は次にご紹介の通りでございますが、地域の皆様にはご理解とご協力をいただき継続的に事業実施しております。

それでは、進行中のそれぞれの取組につきまして現状等をご紹介しますと、まず「媛っ子地鶏の飼育」につきましては、初年度に鶏舎の建設を行い、その年の10月に50羽の雛を購入し飼育を始めて以来、100日程度で出荷し継続的に入れ替えを行っており、年間150～170羽程度出荷しています。

さらに、「朝鮮人参（オタネニンジン）栽培」では、初年度800本の苗を植栽して以来、現在まで3,700本の植栽を行い、成長と共に植替えを行っておりますが、自然淘汰されるものもありますので、すべてを出荷に結びつけるのは難しいのが現状でございます。

別子山は栽培の敵地とされておりますので、もっとも健康増進効果の高い3年根から6年根の収穫に繋がるよう期待をしております。

「サトウカエデ育成」では、平成27年3月に1,800本の苗木を植栽して以来、現在まで下刈り作業や肥料の散布等、育成には長い時間がかかりますが、年々必要な作業を繰り返して早期の樹液採取に繋がる様に育成作業にあっております。

プチ情報ですが、カナダの国旗やコインにサトウカエデの葉（メープルリーフ）が配されていますので、サトウカエデはカナダを代表する樹木です。

### サトウカエデの樹液（メープルシロップ）の効果効能

○効果は？

メープルシロップの栄養成分には素晴らしいものがありますが、中でも含まれているポリフェノールの種類は63種にも及び、体内で炭水化物が糖質に変換される際、発生される酵素を阻止する動きをするため、糖化の予防に効果があります。そのため、美肌を保ったり、抗酸化作用のあるポリフェノールが肌のパサつきやくすみ、しわ、たるみなどといった肌トラブルを回避してくれます。

○効能もばっちり！

メープルシロップの効能には、カリウムが含まれているため、体内に蓄積された余分な塩分を外に排出してくれる働きでむくみ改善ができ、カルシウムやマグネシウムが含まれていることで骨や歯を健康に保つ効果があります。他にも様々な病気の原因の一つとされる活性酸素の働きを抑えたり、免疫力のアップ、生殖器のアップなどにも効能を示します。

体に嬉しい成分がたくさん含まれているため、健康を考えた上では文句のつけようがない甘味料です。

## 地域おこし協力隊募集

### “人生100年時代”リタイア後の人生を村おこしに賭けてみませんか！

実年齢の方も大歓迎、もちろん若い方も！！

別子山地区では、20歳以上の若い人だけでなく、全国に先駆けて定年退職後リタイアした団塊世代を含む実年齢（50代60代）の人材を求めています。

人生100年時代は“人生二毛作時代”でもあります。

実年に達したのを契機に思い切って都会の喧噪を離れ、第2の人生を自然と人情豊かな別子の山里で過ごしませんか？

別子山の村おこしには、あなたがこれまで蓄積された知識や知恵、技術や経験が是非とも必要です。

別子山の地域人口も減少し、村おこしは待ったなしの状態です。それゆえ、若い力とともに、即戦力となるあなたの力と熱意が必要です。

先人たちの開拓精神を引き継ぎ、新しいことにチャレンジできる人材を求めています。

#### ●募集概要

別子山地区では、次の3つの活動を担う3人の地域おこし協力隊を募集しています。

隊員の活動は、概ね7割を自分の活動テーマ、2割を他の活動テーマの援助、1割を別子山地区全体の活動に向けていただきます。また、いずれの活動も3年後の自立・起業を目指していただきます。

- (1) 農林業の振興に関する活動
- (2) メディアを活用した各種地域活性化策の提案と実践
- (3) そばの栽培とそばレストランの開業 等

#### ●申込受付期間

平成30年1月23日（火）～2月28日（水）の執務時間中

#### ●申込用紙・お問合せ等

募集要項や応募用紙など新居浜市のホームページに掲載しております。お問合せ：別子山支所 Tel0897-64-2011

## 第58回新居浜市公民館研究大会開催

期日：平成30年2月24日（土）午前9：30～

場所：市民文化センター 中ホール

現在の少子高齢化や核家族化、希薄になった隣近所との付き合い等、子供たちを取り巻く環境も大きく変化する中、学校と地域の連携・協働が必要と考えられる。

今こそ地域の豊かな教育資源を生かし、コミュニティスクールについて学び、未来へ続く活気ある地域づくりを、学校・地域が一体となって取り組んでいける公民館活動を目指す。

大会主題：「公民館・学校・地域との連携・協働活動」

サブテーマ：～コミュニティスクールとは～

#### ●講演会

講師 横浜市東山田中学校 竹原 和泉 先生

#### ●パネルディスカッション

## 平成29年度“別子山自然フォーラム”開催予定

日時：平成30年3月18日（日）13:00～

場所：別子山公民館 大ホール

昨年度開催の自然フォーラムでは、今後の地域のなすべき姿やブランド製品のこれからの取り組みについてご解説をいただき、今地域に何が必要で何をなすべきなのかを特別講演会の中で、講師3名の視点から解き明かしていただきました。

今年度予定のフォーラムにつきましても、地域の素晴らしい自然と資源及び人のつながりに重点を置いたフォーラムを開催し、地域住民はもとより関係する皆様とともに考え出し合う事で、フォーラムの趣旨を全うするものでございますので、ぜひともご参加をお願いいたします。

※詳細は決まり次第お知らせいたします。

## 春季全国火災予防運動のお知らせ

3月1日～3月7日までの一週間、全国一斉に春季全国火災予防運動が実施されます。

新居浜市では山林内での火気使用を3月1日から4月30日までの間制限します。

河北山、郷山、生子山、長野山の4区域内でのたき火、煙火の消費、草焼き、歩行中の喫煙、作業中のくわえ煙草が禁止されます。

たばこの吸い殻やマッチのすりかす等消火を確認後、始末をしなければいけません。

空気が乾燥し、ちょっとした不注意から火災が発生しやすい時季を迎えます。

火の取り扱いには十分注意しましょう。

新居浜市消防本部



## 移動図書館『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が今月も、別子山地区にやってきます。みなさん是非ご利用ください。

2月は、22日（木）に巡回します。

①別子小中学校 13:00～13:40

②別子山支所 13:50～14:30

※本を借りる場合は、「図書館カード」が必要です。

※1人10冊まで借りる事ができます。

その他分からないことは、図書館員におたずねください。



新居浜市立別子銅山記念図書館

0897-32-1911

## ふれ愛フェスタ ～ハートフル新居浜～

日時：平成30年2月4日（日） 場所：新居浜市民文化センター 中ホール

開場：13:00 開演13:30～

第1部 13:30～

歌うの大好き！！

第84回NHK全国音楽コンクール  
四国ブロックコンクール参加校合唱

・角野小学校合唱クラブ

「よいしょがいっぱい」

「お日さま」他

・角泉川中学校音楽部

無伴奏女声合唱のための「不思議」  
から「Ⅱこだまでしょうか」

「Ⅳ足ぶみ」他

第2部 14:15～

講演会

『おんな城主「井伊直虎」に  
見る戦国の女性の人権』

講師：静岡大学名誉教授

小和田 哲男 氏

戦国時代史研究の第一人者として知られ、わかりやすい定評があり、多くの著書やテレビ出演の他、NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」等多数の作品で時代考証を務める。

## 家具を固定し地震被害を防ぎましょう

愛媛県地震被害調査では、南海トラフ巨大地震による屋内転倒落下物等による死者は、家具等の転倒防止対策の実施により約7分の2に軽減されると想定されます。

このようなことから、高齢者などの世帯を対象に、**家具転倒防止等推進事業**を実施しています。

安全な住まいづくりの第1歩として、是非ご活用ください。

### 対象世帯

市内に居住し、次のいずれかに該当する人のみの世帯

- ① 65歳以上の人
- ② 介護保険法に基づく、要介護度が要支援1、2または要介護1～5の認定を受けた人
- ③ 身体障害者手帳1、2級を所持している人
- ④ 療育手帳を所持している人
- ⑤ 精神障害者保健福祉手帳を所持している人

### 内容

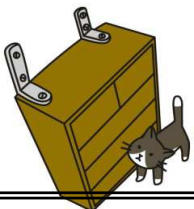
家具を固定及びガラス飛散防止フィルム等の材料費は各自ご負担していただきます。

市が負担する部分は1世帯につき、家具固定器具3点・ガラス飛散防止フィルム4枚の施工に係る費用となります。

### 申込

家具転倒防止等推進事業申請書に必要事項を記入し、防災安全課へ提出をしてください。（郵送可）

詳細は、防災安全課までお問い合わせください。



新居浜市役所 市民部 防災安全課

TEL (0897) 65-1282

FAX (0897) 33-5180

E-mail : bousai@city.niihama.ehime.jp

## わかよしのねこと



本格的な寒さが身に凍みますが皆さんいかがお過ごしでしょうか？

今年の冬も1月中は「三寒四温」の言葉どおり寒い日が三日続くとその後四日は暖かいと言われますが、月の半ばから後半は毎日のように雪が降り、低温が続く路面が凍結して通勤には非常に気を遣う状態でした。

もともと、一年中で大寒を過ぎたころが一番寒いと言われていいますので、しょうがないですね!!

さて、あっと言う間に2月ですが、2月と言えば、旧暦の呼び方で「如月・きさらぎ」と言いますが、意味にもいくつか説がある様で「衣更着：寒さがぶり返し、衣を更に着る月だから」と言うのが最も有力な説とされています。

4日は早くも立春を迎えますが、「衣更着」ですから春はまだまだ先のようです。

また、節分は3日でしたね、昔から節分には邪気が生じ鬼が現れると言われていましたので、豆をまいて鬼を払います。それに1年の厄払いを願って年の数プラス1個の豆を食べます。私の場合、食べすぎになりませんか？

地域事業についても着々と進行しており、自然フォーラム開催につきましても、今年度も予定しており、これから準備を積み重ね、なんとか良いフォーラムにしたいと思っております。

開催日が年度末の色々とお忙しい時期ではございますが、準備が整い次第ご案内いたしますので、ご参加ご協力をお願いいたします。

寒さも今が本番、特に朝晩の冷え込みは厳しいものがございますので、皆さんも無理をせず御身体には十分注意してお過ごしください。